

花岡公民館だより

令和5年



発行 花岡公民館 電話 43-7124 FAX 46-2201

令和5年度 第58回 花岡地区産業文化祭

『地域づくり・人づくり・つながりづくりを目指して』
～あなたの笑顔がみんなのちから～

11月4日、5日に開催された花岡地区産業文化祭では、小学生や園児の絵のほか、書や絵画、手工芸品の数々が展示されました。

また、芸能発表会では、花岡婦人会の踊りに始まり、花岡保育所園児のかわいいお遊戯や、サークル会員、地区住民による踊りや合唱、ダンスオデッセイの皆さんによるヒップホップダンスなどで会場は大いに盛り上がりました。さらに今年は、花岡小学校の児童による「よさこい」と北陽中学生の「合唱」もあり、文化祭のテーマにあった内容となりました。



なかでも、北陽中学生の合唱はアンコールがかかるほどとても素晴らしく、会場に来られた皆様に感動を与えられたのではないかと思います。

文化祭に参加してくださった皆様をはじめ、準備から後片付けまでご協力くださったかたがた、ご協賛くださった地元企業、団体など多くの皆様に心よりお礼申し上げます。



館長雑感

「冬が来た」

木枯らしの吹く季節がやってきました。今年の夏は猛暑が続きましたが、冬はどうなのでしょう？設置場所の低いカマキリの卵を見て少雪に期待を寄せるところであります。

若いころから壮年にかけて、体力や運動能力にかなり自信もあり、部活動にいくために八幡様の前を通り、八幡様は戦の神様であると信じていた私は、その前を通るごとに不遜にも「神、我に試練を与え給え」とうそぶいていました。少々失敗しても、すぐに取り返す自信もありました。近頃は体力の衰えを感じ「あの日に帰りたい」と思う日々が続いています。

禅僧一休は、「幸せとは何か」と尋ねられて、「祖父母死に、父母死に、我死ぬ」と答えたといいますが、死別にも順序があるのではないかと思います。年の順でも死は残念ですが、悲しくてもあきらめなければなりません。しかし、順番が狂うと、とんでもない不幸を感じてしまいます。

ところで、江戸時代の随筆を集めた『百家説林』に飲酒の十徳があります。

1. 礼を正し
2. 労をいとい
3. 憂いを忘れ
4. 鬱(うつ)を開き
5. 気を巡らし
6. 病を避け
7. 毒を消し
8. 人と親しみ
9. 縁を結び
10. 人寿を延ぶ

忘年会シーズン、『昔は必ず集まって飲むものと決まっていた』ようですが…そこには一定の作法もあったと聞きます。今は♪～一人酒, 手酌酒, 演歌を聴きながら♪などもありますが、やはり集う機会はあると思います。忘年会でも『十徳』は忘れず楽しい集いにしたいものです。



花矢図書館から



新着図書

一般書が「人見知りの自分を許せたら生きるのがラクになりました」、「自然散策が楽しくなる！コケ図鑑」、「こぎん刺し模様あそび」、「新・サンドイッチ」、「Shrink～精神科医ヨワイ～10」、「迷彩服の男」、「あなたか誰かを殺した」です。

児童書が「野生動物と暮らしてみたら」、「ぼくは地球を守りたい」、「6+1の不思議」、「きょうりゅうゆうえんち」、「くらやみやミー」、「じっとみるの」、「わるテリアとするドッグ」です。

開館時間 火～金 9～19時 土・日 9～17時 休館日：月・祝日

花矢図書館：☎ 46-1557



年末年始の休館について

公民館・出張所の年末年始の休館日は次のとおりとなりますので、よろしくお願いいたします。

また、12月28日(木)の『午後』と、1月4日(木)の『午前』は館内点検作業のため、公民館の使用はできませんので、よろしくお願いいたします。

【休館日】12月29日(金)～1月3日(水)

皆様のご協力により今年の公民館行事も無事に行うことが出来ました。本当にありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。(篠村)

